

Benavente

について



ベナヴェンテ

ベナヴェンテ (Benavente) の村の起源は、13世紀にテージョ川 (Rio Tejo) 南岸に定住した異民族の一群のコロニーにあります。これは、ムーア人が駆逐された後、実質的に無人状態のまま放置されていたこの土地の開墾のため、国王サンショ1世 (D. Sancho I) が立てた計画によります。

穏やかな土地の周囲には、広大で肥沃なリバテージョ (Ribatejo) の沖積平野が広がり、馬や闘牛用を主とする牛が飼育されています。闘牛はこの地方を代表する最大のアトラクションです。

ベナヴェンテの近くにはテージョ川河口自然保護区 (Reserva Natural do Estuário do Tejo) があり、この地方ならではの魅力が保たれています。この保護区には、毎年さまざまな渡り鳥が訪れます。